

## 済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	鼠径部ヘルニアの術前診断における腹臥位単純 CT の有用性
当院の研究責任者	外科 田中 穰
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません
本研究の目的	鼠径部ヘルニアの術前診断として、画像診断とくに腹臥位単純 CT の有用性に関して検討した
調査データ 該当期間	2012年1月から2018年12月末日
研究の方法 (使用する資料等)	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を行った鼠径部ヘルニア症例を対象に、術前に行った腹臥位単純 CT の診断能について検討した。ヘルニア病変の検出率、病型診断などを検討した。術前骨盤 CT は、病型診断、対側ヘルニア・併存ヘルニア・Nuck 管水腫の存在診断、手術難易度評価や嵌頓例における用手整復の適応評価に役立ち、臨床的に有用であった。
試料・情報の 他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 外科 田中 穰